

令和元年度「しまねの棚田ネットワーク」情報交換

『佐津目(子ご美の里)』活動報告



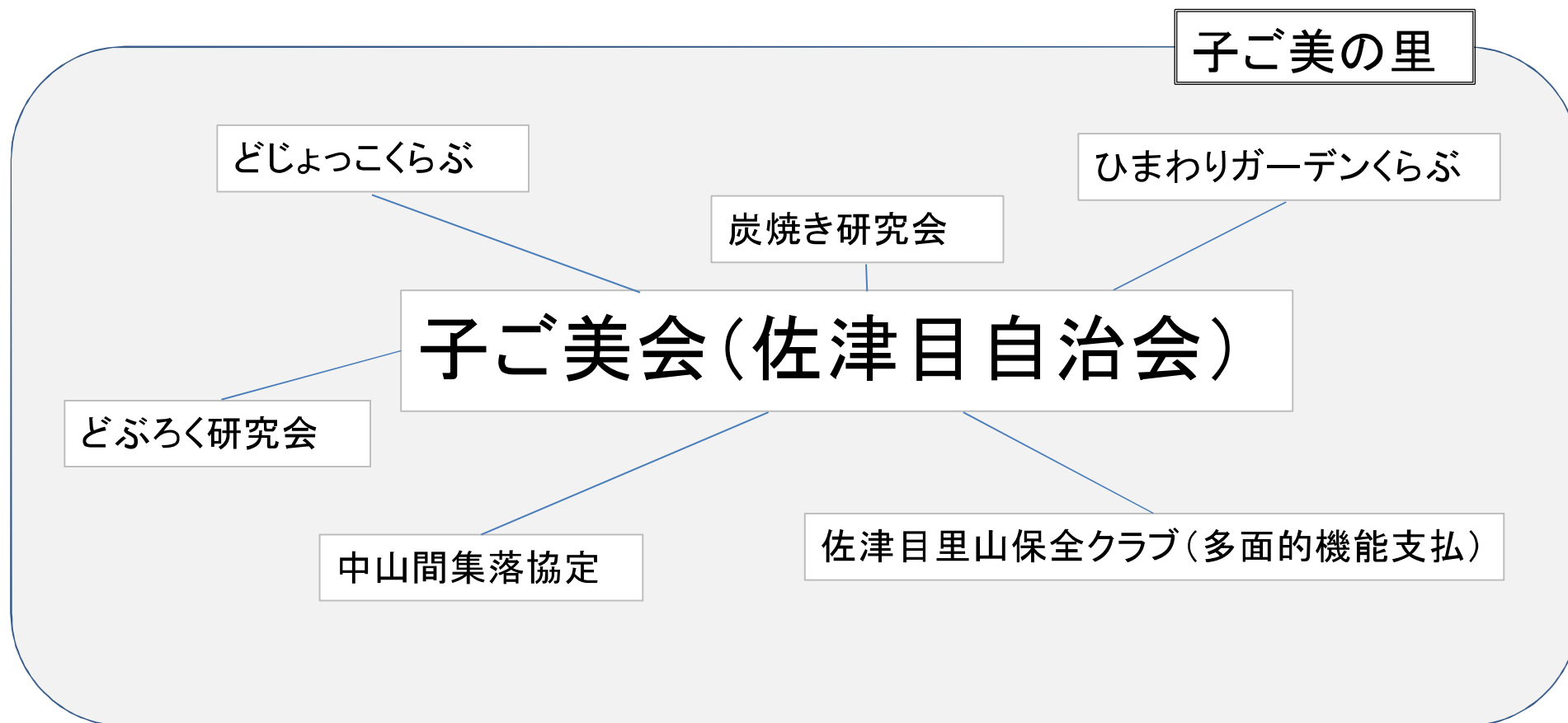
期日 令和元年8月6日(火)
場所 佐津目集会所

①佐津目(子ご美の里)の位置

大きな看板がお出迎えします。



②『子ご美の里』について



概要

所在地： 島根県大田市山口町佐津目 / 棚田枚数： 50枚 / 耕作面積： 7.6ha

生産品種： エコロジー米、こんにゃく芋他 / 世帯数： 14 戸 / 人口： 42 名 / 高齢化率： 42 %

③『子ご美会』の取り組み紹介

棚田を次の世代へ伝え、残すための保全活動を始め、「オーナー田制度」や「農泊」「炭焼き体験」「豆腐づくり」などの体験活動、地域挙げての「かかしまつり」や地域外との交流事業の実践から、都市部と田舎の交流・交歓の輪を広げながら、地域に『にぎわい』と『夢』を創り出しています。



1)ー1 どじょっこらぶ(オーナー田制度)

班 長 : 吾郷 昭二 / メンバー : 6名

区 画 : 約200m² / 参加者 : 東京(1)、大阪(2)、広島(1)、福岡(1)

作 業 : 田植え(5月上旬) 田の草取り(6月下旬~7月上旬) 稲刈り・ハデ干し(9月中旬)

松江や出雲の家族挑戦

田舎ツリー大田の団体が招く

大田市山口町の佐津目 三瓶小児童が参加した。地区で九日、地元団体が主催する田植え会が開かれた。松江市や出雲市から訪れた親子連れらが晴天の下、熱心に苗を手で植え、心地よい汗を流した。

田植え会は、一九九六年から同市の山村留学の受け入れ先などに取り組む「子と美会」(矢田千里代表、十八人)が開催し、しまね田舎ツーリズムの研修会として企画。松江市や出雲市などの家族ら十五人と、地元の北



はだして田んぼに入り、苗を手植えしていく参加者たち

出雲市湖陵町から兄弟三人と一緒に参加した伊藤幸助君(8)湖陵小三年は「初めてだったの、きれいに植えるのは

豊作心待ちに田植え

泥の感触に大歓声

広島南の親子ら体験交流



ぬかるみに歓声を上げながら、田植え体験を楽しむ広島市の中島健和会の子もたち

邑南町阿須那の水田で九日、広島市内の親子連れを招いた田植え体験の交流会があった。農村と都市との交流を、高齢化が進む中山間地域の活性

化につなげる取り組みの一環で、参加者約二十人が泥の感触を楽しんだ。地元四集落のアルファベットの頭文字を並べ、「豊か」な地域への願い

を込めた地元の「YUT A」プロジェクトのメンバーが初めて企画。知り合いを通して、広島市中区の剣道教室「中島健和会」の親子を招いた。

このうち、幼稚園から小学四年生までの八人は、勢いよく水田に入ると「ぬるぬる」「気持ち悪い」と、初めての感触に大歓声。苗の束から数本をちぎりながら、並んで植えていった。小学四年の藤井玲奈さん(9)は「足が抜けなかった」と笑顔で話していた。

田植え後は、同プロジェクト食部会の主婦たちが腕を振るった田舎料理を味わい、交流を深めた。草取りや稲刈りなど年間を通して交流を続ける。同プロジェクトでは、広がる耕作放棄地を活用した田んぼオーナー制度導入の足掛かりにしたい考え。細貝輝男会長(64)は「交流とともに都会から応援隊を募り、土地を守りたい」と話した。

1)ー2 どじょっこらぶ(オーナー田制度)

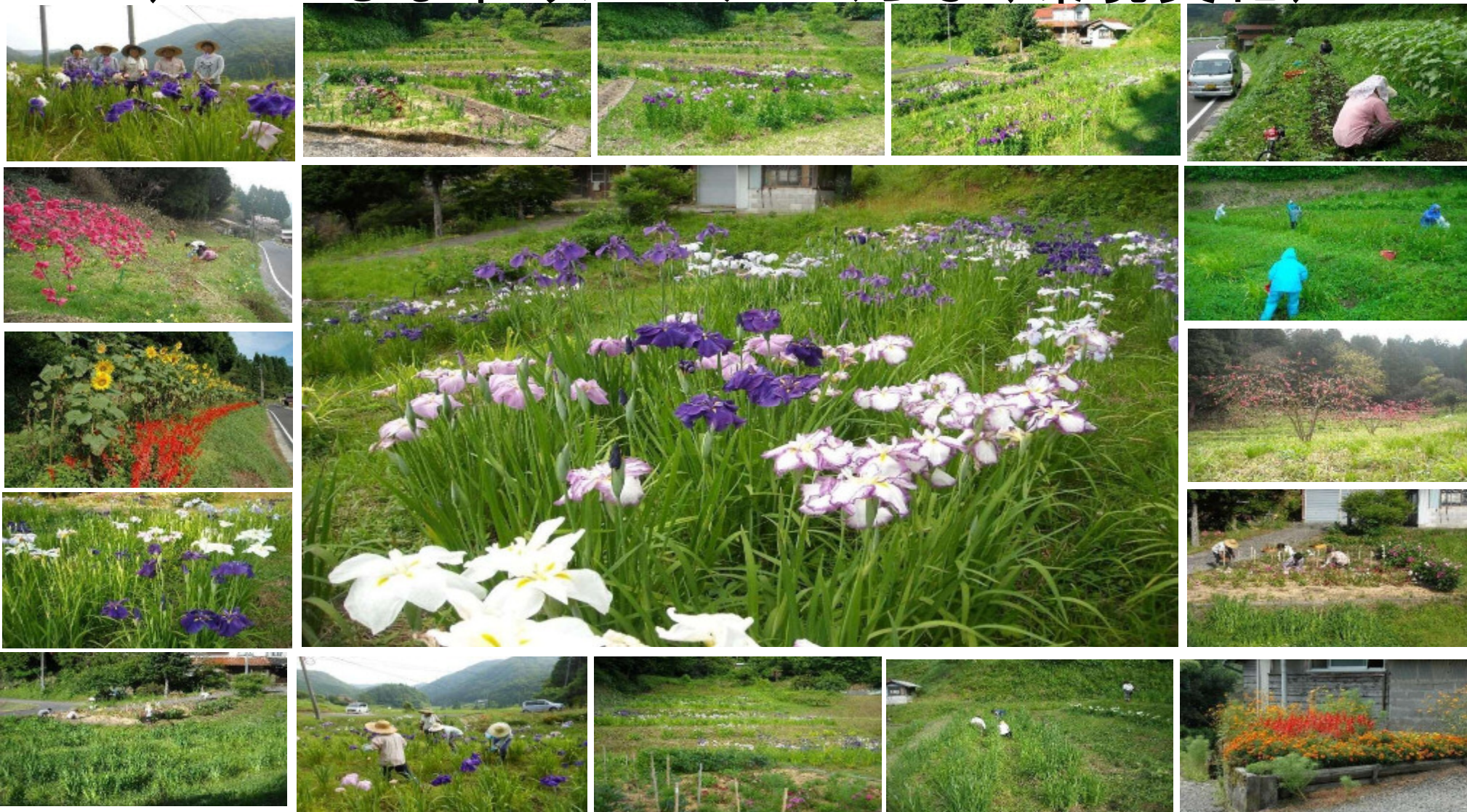


2)ー1 ひまわりガーデンくらぶ(環境美化)



班長：妹尾一美
メンバー：6名
里を彩る花
：菖蒲、紅桃、

2) - 2 ひまわりガーデンくらぶ(環境美化)



3) 炭焼き研究会 (Uターン者が輝く里)



【プロフィール】

■ 中学校を卒業後、都会へ。幼少期を過ごしたふるさとの風景が忘れられず5年前に夫婦で帰郷。野菜づくりの傍ら、地元で伝承される昔ながらの手法による「炭焼き」を継承する活動を実践中。荒廃の進む森林や農地を憂い、資源の有効活用を図りながら、「ふるさと回帰」の機運づくりに奮闘している。現在、70歳。

4) 田舎ツーリズム、山村留学

山や川、森に囲まれた田舎(故郷)には人の心を癒す魅力がある。

班長: 矢田千里

『古民家』

『山村留学』

『田舎人と都会人』

『囲炉裏端』

『スローフード体験』

『五右衛門風呂』

『炭焼き窯』

『田舎のおもてなし』



5) - 1 かかしまつり交流会

ここが好き……。子ご美の里には、“やさしさ”があります……。



5) - 2 かかしまつり交流会



当日の様子



参加者交流会



準備風景



6)これからの“夢”



①高齡者のがんばる集落



②箱庭のような夢のある集落



③荒廃地ゼロの集落

An aerial photograph of a rural festival site. A large, traditional-style building with a dark tiled roof is the central focus. To its right, a large field of yellow rapeseed flowers is in bloom. Several people are gathered in an open area near the building, and a cow is visible. A paved road runs along the bottom of the scene, with a white car parked on the left and a silver car on the right. A utility pole with power lines is on the far right. A banner with Japanese text is visible near the silver car.

子ご美会はこれからも**夢**を追いかけます!!

————— 皆様のあたたかいご支援をよろしくおねがいします。

ご清聴ありがとうございました。